



害虫の発生が多くなる時期です。菊の盆・ 彼岸出荷に向けて、しっかり防除しましょう



男鹿地区営農センター 主査 武田 恒悦



病害虫防除

●ダニ対策

乾燥が強くなると発生しやすくなります。また、効果的な防除を行うために、単剤散布をお願いします。

薬剤名	倍率	使用回数	備考
バロックフロアブル	2,000倍	1回	殺卵
コロマイト水和剤	2,000倍	2回	殺卵・殺虫

●アブラムシ対策

花芽分化時に発生し増殖します。蔓延するとウイルス病なども媒介するため、特に注意が必要です。なお、施設内や周辺の雑草が発生源となるので、こまめに草刈りや除草を行いましょう。

薬剤名	倍率	使用回数
ジェイエース水溶剤	1,000~1,500倍	5回
モスピラン顆粒水溶剤	2,000倍	5回

●ヨトウムシ(シンクイムシ)対策

蕾を食害し、出荷本数にも影響を及ぼすため確実に防除しましょう。圃場で卵を見つけ次第、葉ごと除去してください。幼虫は葉裏にいるため、表面に散布しただけでは効果がありません。散布する際は葉の裏側まで十分かかるよう行ってください。

薬剤名	倍率	使用回数
アファーム乳剤	1,000~2,000倍	5回
グレーシア乳剤	2,000倍	2回

●アザミウマ(スリップス)対策

食害されると葉がケロイドのようになり、花弁につくと褐変または退色などの原因となるため、防除の徹底をお願いします。

薬剤名	倍率	使用回数
トクチオン乳剤	1,000倍	5回
ファインセーブフロアブル	2,000倍	2回

薬剤散布の注意点

- 薬害の発生を防ぐため、涼しい時間帯(早朝または夕方)に散布しましょう。
- 病害虫の薬剤耐性がつかないように、系統を考えてローテーションを行いましょう。

収穫・箱詰め作業

- 忙しい時期ですが、水揚げ作業をしっかりと行ってください。
- ムレないように水滴などしっかりと落としてから箱詰め作業をしてください。

豪雨対策

近年は線状降水帯やゲリラ豪雨などの激しい雨によって圃場が冠水し、根傷みなどの被害が報告されています。もしもの時に備えて明渠をしっかりと掘る、または冠水に備えて排水溝の整備や水揚げポンプを設置するなどの対策を行ってください。

電照設備の再点検

昨年から今年にかけて、電照設備に関するトラブルが発生しています。電圧ブレーカーが上がったままになっていた、あるいはタイマーのセットが外れていたなどです。これらは夜間に起きるトラブルのため発見が難しくなりますが、こうしたトラブルを防ぐためにも電照設備の再点検をお願いします。

交通事故にあつたら

まずは怪我人の救護と安全確保

JA共済事故受付センター(24時間・365日対応) 0120-258-931と警察にもご連絡ください